

早期子宮体癌に対するロボット支援下手術の有用性に関する研究

1. 研究の対象

- ①2018年4月1日～2022年3月31日の間に当院婦人科にて、早期子宮体癌と診断され、ロボット支援下子宮全摘出術＋付属器切除術を受けた方
- ②2013年4月1日～2021年3月31日の間に当院婦人科にて、早期子宮体癌と診断され、腹腔鏡下あるいは開腹にて子宮全摘出術＋付属器切除術を受けた方

2. 研究目的・方法

本研究は研究対象者の過去の情報を用いて、早期子宮体癌に対するロボット支援下手術の周術期予後や、短期間にはなるが治療成績ついて後方視的に検討する。またロボット支援下手術の保険収載以前に施行してきた同様の条件の開腹手術や腹腔鏡下手術と手術成績を比較します。

2013年4月～2022年3月末までに手術を受けた患者の診療録の情報を使用し後方視的に検討します。

研究実施期間は研究機関の長の許可日 ～ 2022年10月31日までです。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、患者背景、周術期予後情報 等

尚、データは匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：山梨県立中央病院 婦人科 加々美 桂子

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）